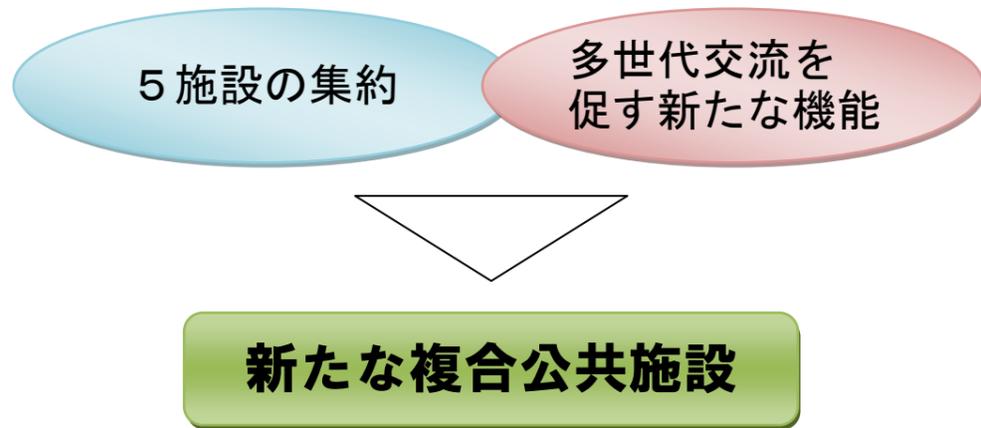


複合公共施設の検討概要

複合公共施設ってなに？

大地震に耐えられる強度が不足している施設（耐震NG）や老朽化が著しい施設等を一つに集め、市民ニーズが高い新たな機能も加え、中島町の旧向陽中学校跡地に建設する新たな施設のことです。

面積は概ね 4,000~5,000 m²程度の規模を計画しています。（市民会館が 4,000 m²程度となっています。）



集約する施設はどんなもの？

下記の施設を集約しますが、若年世代が気軽に集える機能が不足しているという課題があります。

各施設の世代別主な利用者層

世代	総合福祉センター	市民活動センター	国際コミュニティセンター	中島会館	青少年研修センター
高齢世代	○				
現役世代		○	○		
若年世代					○

若者や子育て世代が気軽に集える機能が必要

不足!!

複合公共施設の機能は？

5施設の集約

貸館機能

- 趣味・サークル活動などに利用できる会議室や研修室、陶芸室、軽運動などが可能な多目的室など、有料で予約が必要な貸館です。
※部屋の広さや数は未定です。

雑談・談話スペース

- 友人との雑談などに、気軽に利用できる飲食可能なスペースです。無料で予約無しに利用できます。
※広さや設備等は未定です。

市民活動センター 国際コミュニティセンター

- センターとして必要な事務室、受付・相談スペース
- 両センターは、複合化のメリットを活かして、打合せスペース等を共有



多世代交流を促す新たな機能

- 新たな機能の検討のため、市民参加のワークショップを実施して、どんな機能を入れたら良いか話し合いました。

完成までの予定スケジュール

H25	H26	H27	H28	H29	H30
<ul style="list-style-type: none"> 意見交換、ワークショップ等の開催 基本計画の策定 	調査・測量・設計		建設工事		・施設完成予定
コンセプトや導入する機能、施設の部屋面積や階数など、今後設計等を進めるために必要なことを計画するものです。					